

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援くださる皆様へ近況報告、

絃友会便りをお届けします。

2017.4.8 No.120

絃友会事務局・新谷 真由美 <http://www.genyu-kai.com>

さんしんの日 in 絃友会から1か月・・・

上原直彦氏の発案で始まった「さんしんの日」は、琉球放送の提唱のもと沖縄県内はもとより日本各地、世界へと羽ばたき25回を数えました。

三絃をこよなく愛する名渡山会主も大いに賛同し、第1回から川崎沖縄県人会館2階ホールに於いて「さんしんの日 in 絃友会」を開催しており、私たち絃友会が1年で一番総力を尽くす日となっています。

名渡山会主は、この日を「さんしん」の存在を祝う日と解釈・・・祝いにはご馳走がつきものと那覇市のみっちゃん弁当から当日直送沖縄料理弁当と泡盛・オリオンビール・シークワサージュース・サンピン茶でおもてなししつつ、歌や踊りをお披露目する企画を打ち出しました。

そして、何曜日であっても「さんしんの日」は3月4日。今年は土曜日でしたので出演者・観客総勢170名余り、歌って踊って笑って・・・1か月经っても色々な余韻に包まれています。



沖縄・鳳ホールとスカイプで中継

RBCi ラジオでは、読谷村の鳳ホールをメイン会場としラジオ生放送。

毎時報ごとに「かぢやでい風節」を演奏し、国内外の各団体とスカイプで中継を結ぶという壮大な試み・・・「さんしんの日 in 絃友会」は、7時の時報で中継致しました。

横断幕の新旧交代



写真映りはいいものの24年の歴史を刻んだ横断幕、それなりに年季が入っています。

それを見たイベント会社テラマックス社長斎藤氏が新しい横断幕を寄贈して下さいました。たくさんの思い出を胸に刻み、心新たに歌・三絃の道を歩み続けます。

午後1時、飲み物搬入



横浜市の「ぷからす家」さん。

この会の趣旨に深い理解を下させて頂き、事務局の無茶な要望をお聞き入れ下さり感謝・感謝。

オリオンビール10ケース・泡盛24本など、2階へ3階へ労をいとわず笑顔で運んで下さり、私たちはやる気スイッチ全開になります!!!

恒例の抽選会



沖縄関連グッズにはじまりメインは「さんしん」。

第1回から絃友会から三絃を提供していますが、10年ほど前から那覇市・文化堂様からも協賛いただき毎年2名の方にお届けしています。沖縄でRBCiラジオの中継を聴き、川崎の会場で一緒に楽しんでいるかのようなお言葉・・・文化堂様、毎年ありがとうございます。



沖縄から、新潟から・・・

栄ちゃん・歩ちゃんが駆けつけてくれました。三絃で繋がれた縁と、理解深いご家族に深謝。距離も時間も超えて心は一つです。

多くの人に支えられ25年、ありがとうございます

スペシャルサンクス/飯塚正良後援会長・比嘉孝川崎沖縄県人会長・秋山雅子様・お客様

平良豊子・佐久川昌子・阿波連とも子・浜口佐代子沖縄舞踊研究所の皆様



今年の演目、舞踊7曲・古典音楽3曲・民謡12曲・カチャーシー。今年も、この太鼓が場を盛り上げてくれました。

少なく数えても40年近く絃友会を見守り続けている太鼓は、前川朝昭先生から名渡山会主に贈られた宝物です。

先達が歌・三絃に込めた想いを推しはかり研鑽を深め、幾世までも紡ぎ続けられるよう邁進したいと思っています。

はいさいFESTAに出演します—5月6日(土)12時半 噴水広場